

令和7年度 要保護児童対策地域協議会連携強化研修

【周南会場】 開催要項

1 目 的

市町（地域）における児童虐待への対応能力の向上と要保護児童対策地域協議会の構成機関相互の連携強化の方法等について学ぶことを目的に、県内各圏域において本研修会を開催します。

2 実施主体

山口県

3 実施機関

社会福祉法人山口県社会福祉協議会

4 対 象 者

児童相談所、市町、警察、教育機関、医療機関など、要保護児童対策地域協議会の構成機関等において児童虐待対策に携わる職員

圏域	開催日	時 間	演題・講師	会 場
周南 会場 (周南 児相 管内)	10 月 24 日 (金)	9:00～ 9:20	受 付	山 口 県 周 南 総 合 庁 舎 会 議 室 703 (周南市毛利 町 2 丁 目 38)
		9:20～ 9:30	開講・オリエンテーション	
		9:30～12:30	【講義・演習】 「安全パートナーリング入門 ～三つの家を使ってみよう～」 講師 子ども・家族・援助者のパートナーシップ 研究会 吉村拓美氏 小林美和氏	
		12:30～12:40	閉講・アンケート記入	

5 定 員

30人程度

6 受 講 料

無 料

7 申込手続

(1) 申込方法

ア 児童相談所職員及び県内市町児童虐待対策担当職員

「山口県社会福祉協議会 福祉研修センター」のHP (<https://yg-fkc.com/>) からマイページにログインし、該当研修の申込フォームからお申し込みください。

※ 事前に所属単位での登録が必要です。(既に登録されている場合は不要です。)

別紙「受講申込書」にて FAX でお申し込みいただいても構いません。

イ ア以外の職員

別紙「受講申込書」にてFAXでお申し込みください。

(2) 申込受付期間

令和7年9月 18 日(木)～10 月 10 日(金)

※周南圏域以外の方の申し込みも受け付けます。

(3) 受講決定

ア 児童相談所職員及び県内市町児童虐待対策担当職員

受付期間終了後に(1)で登録されたアドレスにメールでお知らせします。

定員超過等でやむを得ずお断りする場合もメールでお知らせします。

なお、申込状況はマイページ内の「研修申込状況」で確認できます。

イ ア以外の方

定員超過等で受講をお断りする場合は、電話またはFAXで連絡します。

8 個人情報の取扱い

「申込フォーム」に記載された個人情報は、研修会の運営管理のみに使用します。

9 その他

(1) 自然災害等のやむを得ない事由により研修を開催できない場合は、前日の午後3時までにHP(<https://yg-fkc.com>)に記載しますので、前日に必ずホームページを確認してください。

(2) 欠席される場合は、研修前日までに必ず連絡してください。

(3) 研修当日に、発熱や体調が悪い場合は、研修への参加を控えてください。

(4) 遅刻する場合は、速やかに連絡してください。

10 問合せ先

社会福祉法人山口県社会福祉協議会 福祉研修部(福祉研修センター)

担当 伊藤

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 YMfg維新セミナーパーク内

TEL 083-987-0123 FAX 083-987-0124



11 子ども・家族・援助者のパートナーシップ研究会

子ども・家族・援助者のパートナーシップ研究会(子家援)は、2011年頃に、井上直美氏を代表に、井上薫氏(同朋大学教授)を事務局に、自主的な研究会(任意団体)として設立されました。井上直美氏・井上薫氏は、日本にサインズ・オブ・セーフティ(Signs Of Safety)を紹介しました。その後、子ども・家族・援助者のパートナーシップ研究会では、ソニア・パーカー(Sonja Parker)氏やニキ・ウェルド(Nicki Weld)氏を招き、「安全パートナーリング Partnering for Safety」「SkinnyCAP フレームワーク」「三つの家」「家族応援会議」「SPHERE モデル」「緊急安全計画づくり」など、子ども・家族・援助者の「協働」に基づく手法の実践と普及に努めています。現在は、子ども・家族・援助者のパートナーシップ研究会の代表は荻澤歩氏、副代表は吉村拓美氏に世代交代しつつも発展を続けています。